

施工説明書兼取扱説明書

この度は、ハンスグローエ製品をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。
この説明書は保証書付きですので、お読みになりました後もすぐ取り出せる場所に
大切に保管してください。

床付式洗面混合水栓

安全上の注意

製品別目次

施工手順

使い方

お手入れ

こんな時は

安全上の注意	2
製品別目次	5
施工方法	9
使い方	13
お手入れ	14
故障かな？と思ったら	15
アフターサービス	17
保証書	裏表紙
お問合せ先	裏表紙

工事店様へのお願い

- 貴店名ならびに取付日を保証書にご記入の上、お客様にお渡しください。
取り付け後は、お客様にご使用方法及びお手入れ方法を十分にご説明ください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

安全上の注意

- 施工前に、この「安全上の注意」を良くお読みのうえ、正しく施工してください。
- ここに示した注意事項は状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
- いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、正常に作動することを確認してください。お客様に引き渡すときは、取扱説明書にそって使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- この施工説明書兼取扱説明書は、お客様で保管頂くように依頼してください。

記号の説明

 注意！	危険、注意 この指示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。
	禁止行為 該当する行為が禁止行為であることを示しています。
	分解禁止 該当する部品の分解が禁止行為であることを示しています。
	接触禁止 該当する部品や部分に触れてはいけないことを示しています。
	指示（重要） 該当する行為が記載されている指示に従って行われなければならないことを示しています。

必ずお守りください

安全上の注意



注意！

危険、注意

ご使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、下記の事項を厳守し、指示には必ず従ってください。

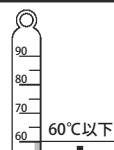


禁止行為

製品に強い力や衝撃を与えないでください。
故障や水漏れの原因になります。



60°Cより高温で使用しないでください。水栓の寿命が短くなり、破損や、やけど、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。

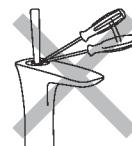


水栓の取り外し、再設置はしないでください。
水栓を取り外したり、再設置を行う際には、修理技術者（取付業者）に依頼してください。



分解禁止

決められた項目以外は、分解、改造しないでください。
破損し、やけど、けが、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。



接触禁止

高温のお湯を吐水時には吐水口に触れないでください。
やけど、けがなどのおそれがあります。



指示（重要）

定期的に、配管周りを点検し、水漏れやがたつきがないか確認してください。製品に使われている部品の一部は、経年により劣化・摩耗するものがあります。



技術仕様及び取付前のご注意

技術仕様

給水・給湯圧力	最低必要水圧	(推奨) 0.1MPa (器具1次側、流動圧)
	最高水圧	(推奨) 0.5MPa (器具1次側、静水圧)
使用最高温度		(推奨) 65°C以下
使用可能水質		上水道
使用環境温度	一般地用	1 ~ 40°C
用途		一般住宅用(屋内)

※詳細は各製品の承認図をご確認ください。

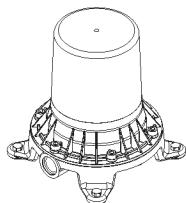
取付前に

- 製品の取付前に、給水、給湯管のごみを、完全に洗い流してください。配管内にごみが詰まつたまま、製品を取りつけますと、製品内部にごみが詰まり、吐水不良や、製品不具合を引き起こすことがあります。配管内の異物・ごみなどに起因する水栓の止水不良、吐水不良については、製品保証の対象外となります。
- 給水圧力が 0.5MPa を超える場合には、市販の減圧弁で 0.2 ~ 0.4MPa 程度に減圧してください。
- 電気温水器等と組み合わせる場合は、給湯圧力にご注意ください。給圧力が低いと、吐水量が不足し、水の勢いが十分に得られません。
- 水圧の調整や、点検作業を容易にするため、別途止水栓をご用意ください。
- 梱包前に通水検査をしていますので、製品内に水が残っている可能性があります。製品には問題ありません。

製品別目次

個々の製品の部品リスト / 部品図、施工完了図については、それぞれのページを参照ください。

埋込部



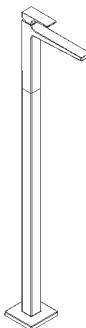
製品品番	10452xxx
部品リスト 完成図	P6 P6

アクセサリ



製品品番	45037xxx
部品リスト 完成図	P7 P7 (日本水道協会認証登録番号 C-278)

メトロポール



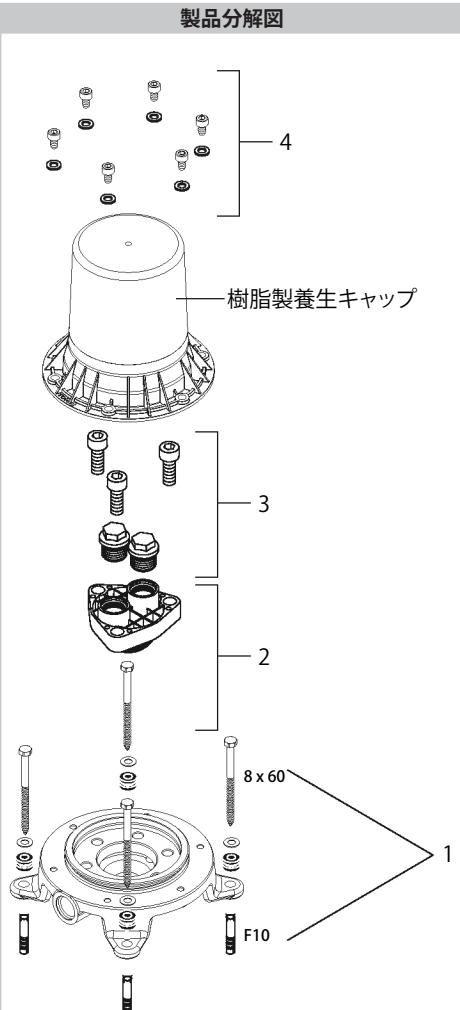
製品品番	32530xxx
部品リスト 完成図	P8 P8 (日本水道協会認証登録番号 C-278)

部品図 / 部品リスト 完成図

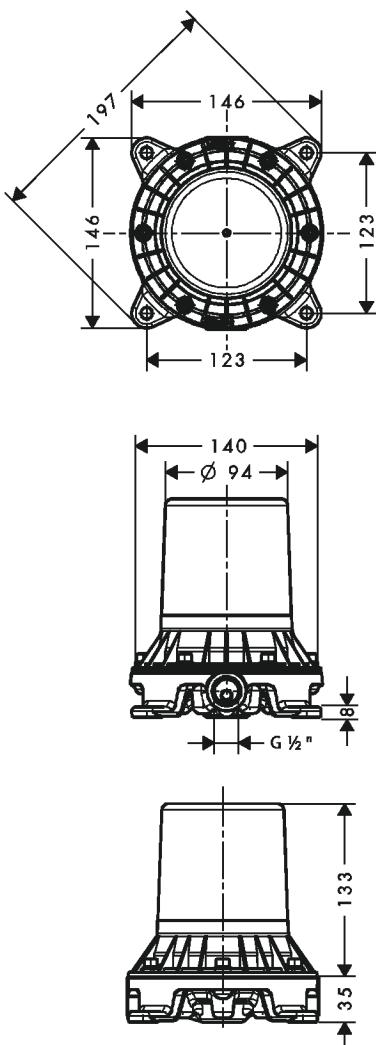
製品品番：10452xxx

製品別目次

製品分解図



完成図



部品リスト

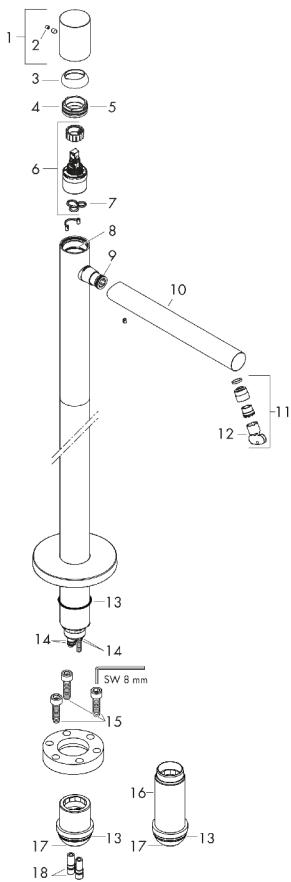
1	台座ビス一式	96260000
2	洗浄プロック	96459000
3	取付ソケットビス	97670000
4	養生キャップ用ビス	97765000

部品図 / 部品リスト 完成図

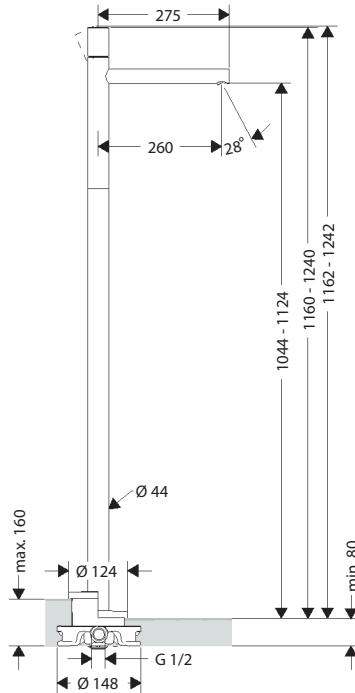
製品品番：45037xxx

製品別目次

部品分解図



完成図



部品リスト

1		93056000
2	ネジカバー	96338000
3	フランジ	93057000
4	ナット	92966000
5	O リング (33 × 1.5)	98164000
6	セラミックカートリッジ	95646001
7	パッキン	95008000
8	O リング (35 × 2)	92604000
9	O リング (16 × 2)	98133000

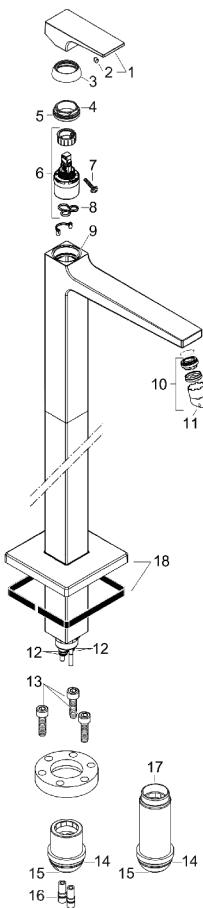
10	スパウト	93059000
11	エアレーター	92896000
12	特殊工具	98987000
13	O リング (44 × 2.5)	98162000
14	O リング (10 × 1.5)	98123000
15	ネジ	97670000
16	エクステンションセット (60mm)	97686000
17	O リング (29 × 3)	98371000
18	O リング (7 × 2)	98419000

部品図 / 部品リスト 完成図

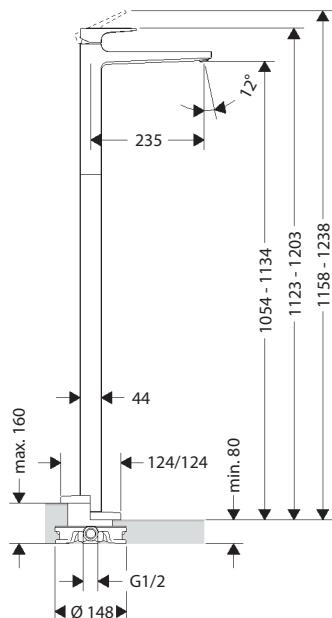
製品品番：32530xxx

製品別目次

製品分解図



完成図



部品リスト

1	ハンドル	93075000
2	ネジカバー	96338000
3	フランジ	97406000
4	ナット	97209000
5	O リング (32 × 1.5)	98193000
6	セラミックカートリッジ	95646000
7	ハンドル固定ネジ	95140000
8	パッキン	95008000
9	O リング (35 × 2)	92604000

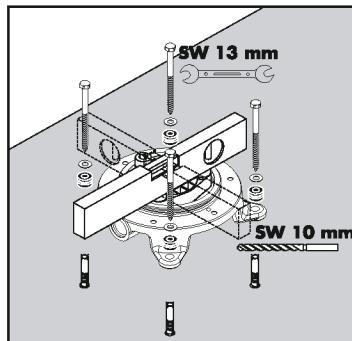
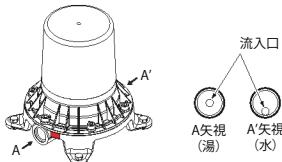
10	エアーレーター	92996000
11	特殊工具	95661000
12	O リング (10 × 1.5)	98123000
13	ネジ	97670000
14	O リング (44 × 2.5)	98162000
15	O リング (29 × 3)	98371000
16	O リング (7 × 2)	98419000
17	エクステンションセット (60mm)	97686000
18	エスカッション	93245000

共通施工手順①②③

施工手順

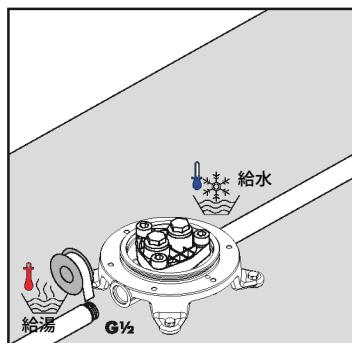
① 埋込み台座のセット

台座のお湯マーク（赤色）を確認して、湯水の配管接続部の各流入口が下図の位置となっていることを確認し、お湯配管側に台座を設置してください。台座を設置後、樹脂製養生カバーを5mmの六角で取外してください。台座は必ず水平に設置してください。



② 配管の接続

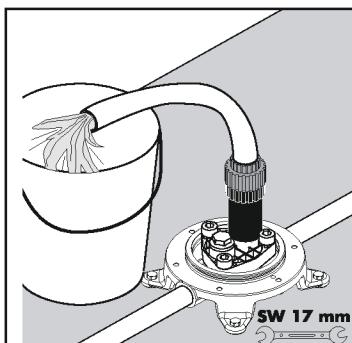
給水、給湯配管の接続の際は、シールテープ及びヘルメシールを用いてねじの締込みは十分に注意して行ってください。



③ 配管内の洗浄

洗浄ブロックを用いて、給水、給湯側の配管を洗浄してください。

水栓の破損原因となる恐れがありますので施工前に必ず、配管内のゴミ、砂などを完全に洗い流してください。



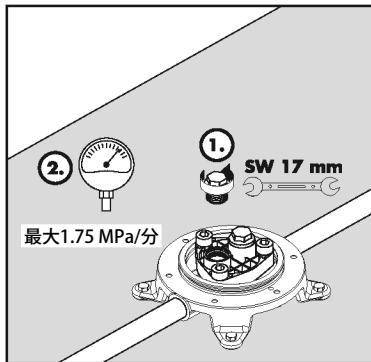
注意

製品の取付前に、給水、給湯管のごみを、完全に洗い出してください。配管内にごみが詰まつたまま、製品を取付けますと、製品内部にごみが詰まり、吐水不良や、製品不具合を引き起こすことがあります。尚、一次側配管のゴミに起因する弊社製品の不具合については、保証期間内であっても有償になりますのでご注意ください。

共通施工手順④⑤

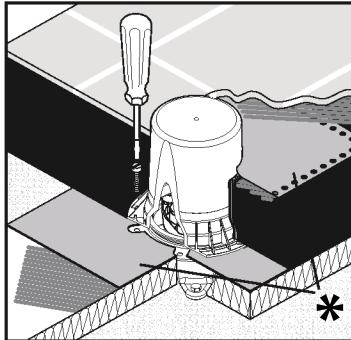
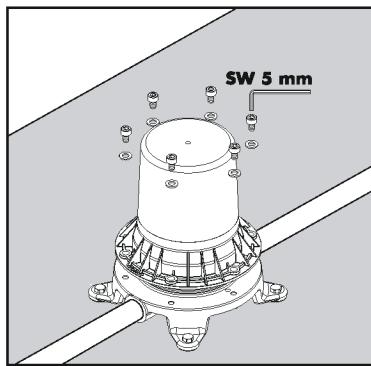
④耐圧試験の実施

耐圧テストを実施し、配管接続部等からの水漏れが無いか確認してください。圧力については最大にして静水圧 1.75MPa で 1 分間までは加圧可能です。



⑤埋込み部の施工完了

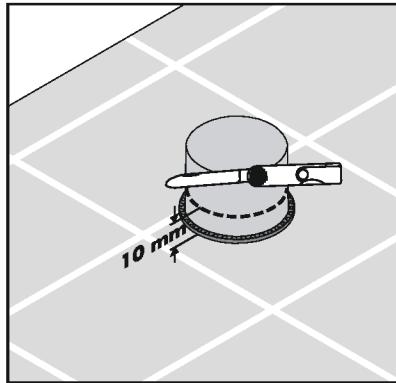
耐圧試験を実施後、樹脂製養生カバーにて埋込み部にカバーをしてください。その後、床の仕上げ工事を実施してください。



共通施工手順⑥

⑥化粧部の取付

樹脂製養生カバーを床仕上げ面から 10 mm の高さにて切断してください。

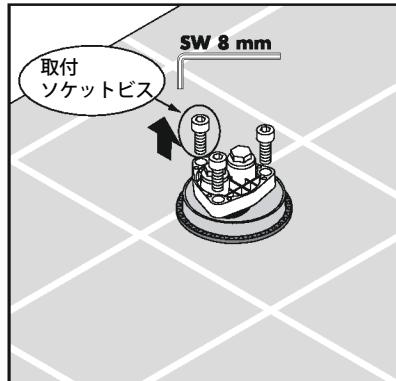


洗浄プロックを外してください。



注意

洗浄プロックを取り外した際
の取付ソケットビスは化粧
部を取り付ける際、必要で
すので絶対に破棄しないで
ください。



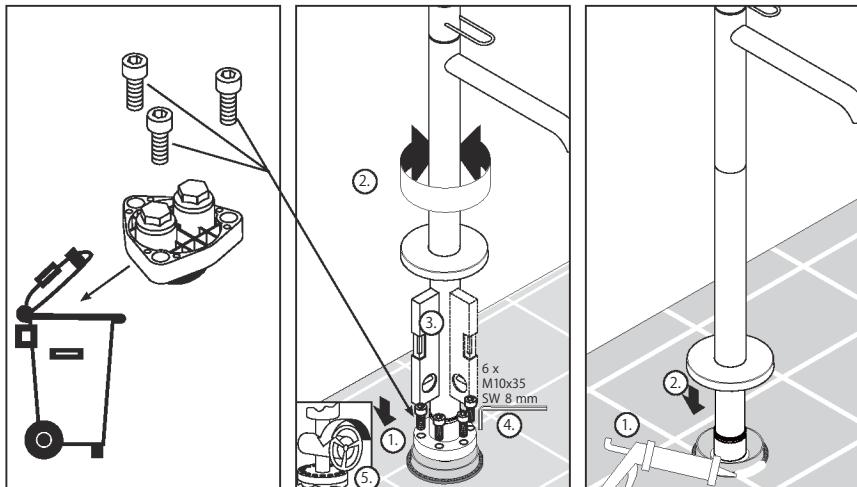
施工手順

共通施工手順⑥

製品品番

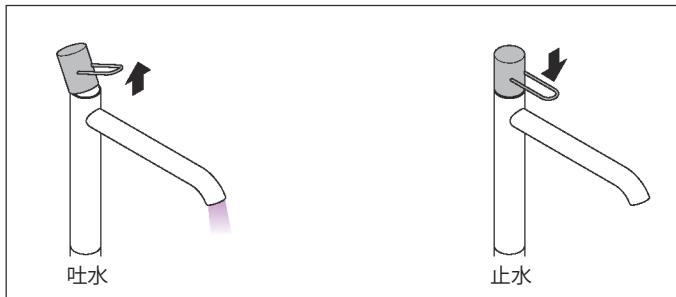
洗面混合水栓の水平度を確認しながら洗浄ブロックを取り外した際の取付ソケットビスを再度利
用し、取付を行ってください。

洗面混合水栓を取付ける際は仕上面外周部と水栓の隙間をコーティング等で止水処理を行ってく
ださい。



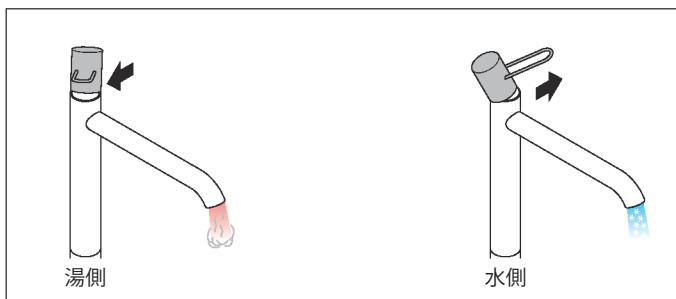
水（湯）を出す、止める

- ・ハンドルを引き上げると水（湯）が出ます。
- ・ハンドルを引き下げると水（湯）が止まります。



温度調節のしかた

- ・ハンドルを右に回すと水が出ます。
 - ・ハンドルを左に回すと湯が出ます。
- 温度はハンドルの位置によって、調整可能です。



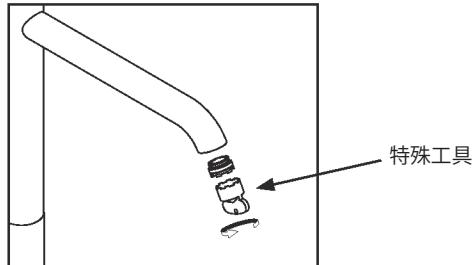
エアレーターの清掃

1. エアレーターを回して取り外し、網とパッキンを取り出します。
2. エアレーターと網を水洗いします。(汚れがひどい場合は、ブラシで汚れを落としてください。)



指示（重要）

定期的に、配管周りを点検し、水漏れや、がたつきがないか確認してください。製品に使われている部品の一部は、経年により劣化・摩耗するものがあります。



損傷や、器具の不具合を防ぐため、お手入れにあたっては、次の点にご注意ください。
不適切な取扱いによって発生した損傷は、製品保証の対象にはなりません。

- 酸性洗剤、塩素漂白剤を含有する洗剤はメッキを侵しますので、絶対に使用しないでください。
- 水栓の表面を傷つけるようなものは絶対に使用しないでください。
 - ・クレンザーや磨き粉など粗い粒子を含んだ洗剤
 - ・ナイロンたわし、たわし、ブラシなど
 - ・研磨剤、スポンジパッド、マイクロファイバー布、化学スポンジなど研磨を目的とした洗剤や用具
- スプレー洗剤を使用する場合、洗剤溶液を直接水栓に噴きつけず、やわらかい布やスポンジなどに噴きつけて使用してください。
- 洗剤を使ってお手入れをした後は、十分に洗い流し、水栓に付着している洗剤を残らず取り除いてください。

故障かな?と思ったら

次のような場合は、故障ではありません。
修理を依頼される前に、一度ご確認のうえ、
それでも直らない場合は、取付販売店、又
は弊社テクニカルカスタマーサービス、最
寄りの弊社アフターサービス会社までご連
絡ください。詳しくはアフターサービス
(P17) をご覧ください。



分解禁止

決められた項目以外は、分解、
改造しないでください。
破損し、やけど、けが、水漏
れなどの損害発生のおそれが
あります。

修理を依頼される前に

症状	ここをお調べください	処置の仕方
水が止まらない	ハンドルは止水位置になっていますか。	ハンドルを止水位置にしてください。
	ハンドルがカルキ、ごみなどで汚れていませんか。	カートリッジの清掃、または交換が必要です。 修理を依頼してください。
水が出ない	止水栓は開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。
流量が少ない	止水栓は十分に開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。キャビネット内に保管した物があたって、止水栓が動くことがあります。
	エアレーターあるいは、ストレーナーが詰まっていますか。	P14を参考に、エアレーターの清掃をしてください。
	給水圧が不足していませんか。	給水圧、給湯圧を製品の作動圧内に調整してください。

故障かな?と思ったら

症状	ここをお調べください	処置の仕方
水しか出ない	湯側の止水栓は開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。
	給湯器のスイッチは入っていますか。	給湯器の温度設定を確認し、十分な湯量、湯温を確保してください。
湯しか出ない	水側の止水栓は開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。
ハンドルの動きが悪い	ハンドルがカルキ、ごみなどで汚れていませんか。	カートリッジの清掃、または交換が必要です。修理を依頼してください。
ハンドルが重くなった	—	お使い始めにくらべ、使用しているうちに、ハンドルが重く感じられるようになる場合があります。これは内部部品のなじみによるものであり、故障ではありません。

こんな時は

保証書（この説明書の裏表紙が保証書になっています。）

- 製品は保証書の内容にしたがって保証されています。取付日、お客様名、取付店名が記入してあることを確認してください。
- 製品の保証期間は取付日から2年間です。

補修部品の供給期間

補修用部品の供給期間は、製品の製造中止から10年間です。

保証について

- 保証期間中は、規定にしたがい修理をさせていただきます。
保証期間内でも有償修理となる場合があります。
- 保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有償にて修理をさせていただきます。

消耗部品の交換

消耗部品（カートリッジ、パッキン等）が劣化すると、水漏れの原因となります。該当部品の交換により不具合は解消されます。

修理費用の内訳

修理費用は、出張作業費 + 部品代 + 部品手配費 + 交通費で構成されています。

修理を依頼されるときは

● 修理依頼先

<保証期間内>

ハンスグローエジャパン(株) テクニカルカスタマーサービスまで（電話番号は裏表紙を参照ください）

<保証期間外>

お近くの弊社アフターサービス会社

（連絡先は弊社ホームページをご覧ください。<http://www.hansgrohe.co.jp>）

または、ハンスグローエジャパン(株) テクニカルカスタマーサービスまで（電話番号は裏表紙を参照ください）

● ご連絡いただきたい内容

- | | | |
|-----------|---------------|----------|
| 1. 品番（8桁） | 2. 品名 | 3. 取付け年数 |
| 4. 不具合の状況 | 5. 住所、氏名、電話番号 | |

ご不明な点がございましたら、ハンスグローエジャパン(株) テクニカルカスタマーサービスまで（電話番号は裏表紙を参照ください）お問い合わせください。

MEMO

MEMO

ハンスグローエ ジャパン株式会社

TEL: 03-5715-3054 <http://www.hansgrohe.co.jp>

20193167

20190531

1905